

第22回CODHセミナー

デジタル時代の変体仮名：日本の文字文化の継承と新たな展開

変体仮名とUnicode

高田智和（国立国語研究所）

Unicode 10.0 (2017年6月出版)

1B000

Kana Supplement

1B0FF

	1B00	1B01	1B02	1B03	1B04	1B05	1B06	1B07	1B08	1B09	1B0A	1B0B	1B0C	1B0D	1B0E	1B0F
0	フ	縁	音	皇	薙	須	と	傳	奈	ぬ	湊	不	本	朮	邪	フ
	1B000	1B010	1B020	1B030	1B040	1B050	1B060	1B070	1B080	1B090	1B0A0	1B0B0	1B0C0	1B0D0	1B0E0	1B0F0
1	江	衣	駕	救	友	以	當	天	奈	怒	波	奴	堂	堂	邪	利
	1B001	1B011	1B021	1B031	1B041	1B051	1B061	1B071	1B081	1B091	1B0A1	1B0B1	1B0C1	1B0D1	1B0E1	1B0F1
2	安	し	家	介	斜	世	子	天	所	子	魯	希	乃	半	夜	利
	1B002	1B012	1B022	1B032	1B042	1B052	1B062	1B072	1B082	1B092	1B0A2	1B0B2	1B0C2	1B0D2	1B0E2	1B0F2
3	堂	安	轟	介	沙	戈	地	之	菜	子	書	倍	束	孫	游	李
	1B003	1B013	1B023	1B033	1B043	1B053	1B063	1B073	1B083	1B093	1B0A3	1B0B3	1B0C3	1B0D3	1B0E3	1B0F3

人名と変体仮名

- 戸籍法施行規則第60条（昭和23[1948]年1月1日施行）
 - 一 常用漢字表に掲げる漢字
 - 二 別表第二に掲げる漢字
 - 三 片仮名又は平仮名（変体仮名を除く。）
- 1947年生まれならば現在76-77歳
- 除籍簿の保存期間は150年（規則第5条）
- 戸籍行政では、向こう約200年程度、変体仮名をサポートしなければならない。

Unicode 10.0 以前

- Unicode 10.0以前において、変体仮名は文字コード標準（JIS規格やISO規格）に収録されていなかった。
- しかし、メインフレームの時代から、国内ベンダー各社は変体仮名を符号化していた。

JIS規格と変体仮名

JIS X 0213:2000の解説 (pp.512)

4.4.5 変体仮名 変体仮名は，少数例ながら，書道の教科書などから採取され，採録の要望も出されていた。

しかしながら，文字セットとしての変体仮名のレパトリの確定が非常に困難であると判断されたことと，採取例などに基づき，幾つかの変体仮名を追加することを想定した場合でも，“**図形文字として十分に同定可能な安定した字形を示すこと**”，“**変体仮名とそのもとになった漢字の草書体とを明確に区別すること**”などが困難であり，採録規準を満たせないと判断されたことから，変体仮名は，採録しないこととした。

戸籍統一文字（2004年）の変体仮名

雲 嘉 古 以 方 登 怒 也
有 采 彙 屯 壹 壹 ぬ 入
亨 の 今 新 多 帝 行 尤
壹 加 方 志 上 傳 木 岩
為 隨 帑 之 変 上 不 能
井 杞 九 一 不 壹 子 此
宜 於 今 何 楚 法 難 乃
伊 夷 夕 蘇 勢 津 那 記
以 蕙 光 迄 世 川 奈 手
壹 魯 哉 立 世 逢 亦 自
阿 江 支 加 孫 子 交 祿
安 衣 袍 浮 壽 知 東 勢

ISO規格と変体仮名

- ISO/IEC 10646
- 2009年2月に変体仮名の追加収録提案 (N3698)
- 今昔文字鏡収録の変体仮名 (213字)

Codepoint	Character name	Hentaigana reference glyph	Variant hentaigana glyph forms	Kanji derivation	Corresponding hiragana
U+1B0XX		あ		安	あ
U+1B0XX		阿		阿	あ
U+1B0XX		悪		悪	あ
U+1B0XX		い		以	い
U+1B0XX		意		意	い

日本NB提案をつくる

- **戸籍統一文字変体仮名に、ほかに必要な変体仮名を足す。**
- 行政以外のニーズ（学術的なニーズ）
 - 日本語表記史 仮名字体の記述
 - 古文書学 仮名文書の翻刻
 - 「特殊翻刻」を電子入稿・データベース化
- 王朝文学の写本の肉筆の変体仮名は、ゆらぎが大きく難しい。
- 活版印刷、デジタルフォントとしてパターン化された現代の変体仮名を取り扱う。

集字・選字（1）

- 活版印刷以降の変体仮名
 - 精興社変体仮名〔精興社様御提供〕
 - 中西印刷変体仮名〔中西印刷様御提供〕
 - 築地活版五号明朝体活字変体仮名（明治27年）〔府川充男『聚珍録 第三編仮名』（三省堂、2005）より〕
 - 教科書活字（明治25年・明治27年）〔板倉雅宣『教科書体変遷史』（朗文堂、2003）より〕
 - 今昔文字鏡変体仮名
 - Koin変体仮名
〔<http://www10.plala.or.jp/koin/koinhentaigana.html>〕

集字・選字 (2)

- 仮名字体研究論文で取り上げられた変体仮名
 - 前田富祺「仮名文における文字使用について—変体仮名と漢字使用の実態」(『東北大学教養部紀要』14、1971)
 - 山田俊雄「平安時代仮名(草体)異体一覧表」(『日本語の歴史別巻 言語史研究入門』平凡社、1976)
 - 浜田啓介「板行の仮名字体—その収斂的傾向について」(『国語学』118、1979)
 - 築島裕『日本語の世界5仮名』(中央公論社、1981)
 - 松下なるみ「平仮名の字体と字源」(『漢字百科大事典』明治書院、1996)
 - 久保田篤「『浮世風呂』の平仮名の用字法」(『成蹊国文』30、1997)
 - 内田宗一「黄表紙・洒落本の仮名字体」(『国語文字史の研究4』和泉書院、1998)
 - 矢田勉『国語文字・表記史の研究』(汲古書院、2012)

集字・選字 (3)

- 『大日本古文書』の翻刻で必要になった変体仮名
 - 東京大学史料編纂所に照会
 - 実際の編纂で必要になった、精興社変体仮名と中西印刷変体仮名にはない変体仮名
 - 電子くずし字字典データベース
<https://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/w34/search>

集字・選字（4）

- 仮名字典類
 - 『変体仮名の手引き（改訂増補25版）』（武蔵野書院、2009年）
 - 『字典かな（新装版）』（笠間書院、2003年）
 - 『かな名跡大字典』（角川書店、1981年）
 - 『用例かな大字典』（柏書房、1978年）
 - など

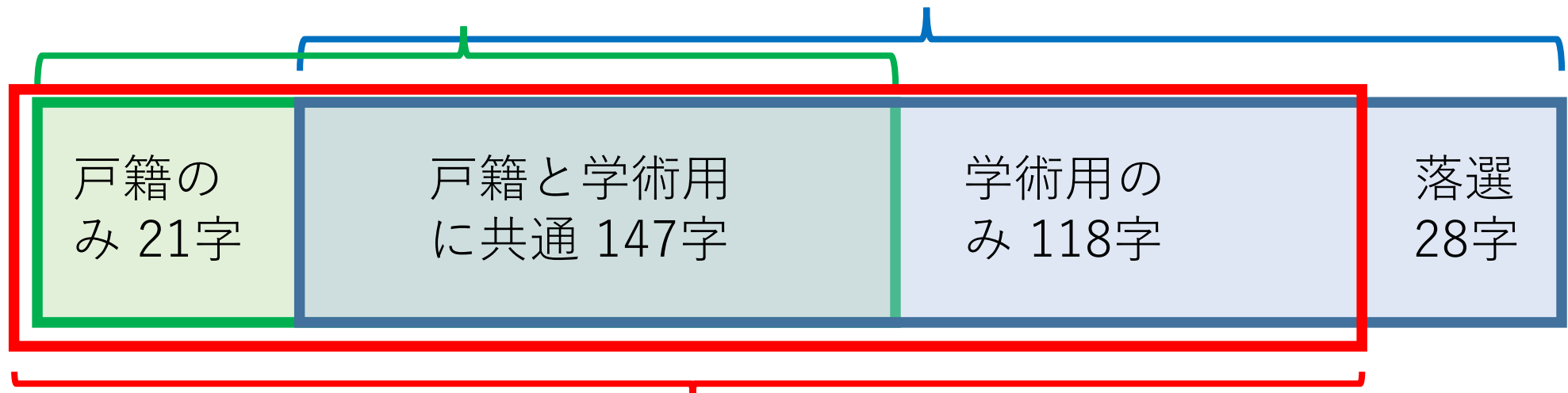
作字

- ISO規格に追加提案するためには、提案文書に記載する変体仮名グリフ（フォント）が必要。
- 追加提案が認められた場合、規格書（コード表）に記載する変体仮名グリフが必要。
- 情報処理推進機構と共同で、IPAmj明朝フォントの変体仮名版を作成。

日本NB提案変体仮名

- 情報処理学会情報規格調査会SC2専門委員会
- **戸籍統一文字変体仮名に、ほかに必要な変体仮名を足す。**

戸籍統一文字 168字 学術用 293字



日本NB提案変体仮名 286字

国際標準・国内標準に収録

- 2015年10月 ISO/IEC JTC1/SC2/WG2 会議に提案 (N4674)
- 2016年9月 変体仮名の収録が決定 (提案286字すべて)
 - Kana Supplement (1B002-1B0FF)
 - Kana Extended-A (1B100-1B11E)
- 2017年6月 Unicode 10.0
- 2019年1月 ISO/IEC 10646: 2017 Amd.1: 2019 (第5版追補1)
- 2020年11月 JIS X 0221: 2020 (ISO/IEC 10646の和訳)

ISO/IEC会議での審議

- 同一字母複数字体に対して、Unicode Technical Committee からの質問・コメントへの対応に終始した。

ゐ	HENTAIGANA LETTER KA-3 • Derived From 53EF 可
う	HENTAIGANA LETTER KA-4 • Derived From 53EF 可

おわりに

- 2015年の変体仮名文字コード標準化提案は、特定分野の文字情報交換における記述性の向上を目指したものであった。
- 文字コード標準ができたからといって、すぐに実装されるわけではなく、普及には時間がかかる。
- 今回、Noto Serif Hentaiganaがリリースされたことで、変体仮名がどういう使われ方をするのか、今後注視していきたい。

謝辞

- 選字・集字
矢田勉、斎藤達哉、銭谷真人、小助川貞次、當山日出夫
- 作字
増田浩之
- 符号化提案
小林龍生、田代秀一、武藤圭祐
- ヒアリングに対応してくださった皆様